

麻酔科後期研修カリキュラム

【一般目標】

周術期管理部門として麻酔・集中治療を主体とした重症患者管理を目的として基礎的・全身管理を行える臨床能力を習得する。

【行動目標】

周術期管理として患者評価を呼吸・循環・代謝から評価できる。

定められた麻酔管理を習得できる。

症例報告・学会発表を通じ、麻酔・集中治療を経験できる。

麻酔・周術期を通じプライマリケアに関与する。

本院では経験しえない麻酔科管理を他病院で研修する。

各専門医を習得するための症例を研鑽する。

【方略】

手術麻酔管理を徹底的に検討する。

救急・急変患者・重症患者の依頼に積極的に参加する。

チーム医療の実践。

学会・研究会・勉強会・他科との交流を大事にする。

研究発表・論文作成を行う。

【週間スケジュール】

早朝：麻酔術前計画

午前/午後：手術前後回診、麻酔管理

午後：反省と術後管理

症例検討、文献抄読

【評価方法】

麻酔症例

手技・人工呼吸器・血液浄化・循環管理

学会発表

抄読会

学会参加

接遇

【他事項】

標榜医、専門医などの資格